

学習院大学 身体表象文化学専攻主催／文学会共催

クロード・ビュシュヴァルド講演会

上演へのアプローチ： 言葉が冒険と劇になるとき

*Approches scéniques :
la langue comme odyssee et comme théâtre*

クロード・ビュシュヴァルド (Claude Buchvald) :

パリ第8大学演劇学科准教授。俳優。演出家。

ラブレー、モリエール、クローデルなどの作品を上演し、とりわけヴァレール・ノヴァリナの作品(『時に住みついている諸君 Vous qui habitez le temps』(1995)、『晚餐 Le Repas』(1996)、『架空のオペレッタ L'Opérette imaginaire』(1998)等)の演出で知られる。オペラや音楽劇の演出も多数手がけている。著作に『舞台におけるヴァレール・ノヴァリナ』など。

逐次通訳：井上由里子（静岡文化芸術大学）

日時：10月18日（木）18時30分～

会場：西5号館301教室

料金：無料

言語：フランス語（通訳付き）

